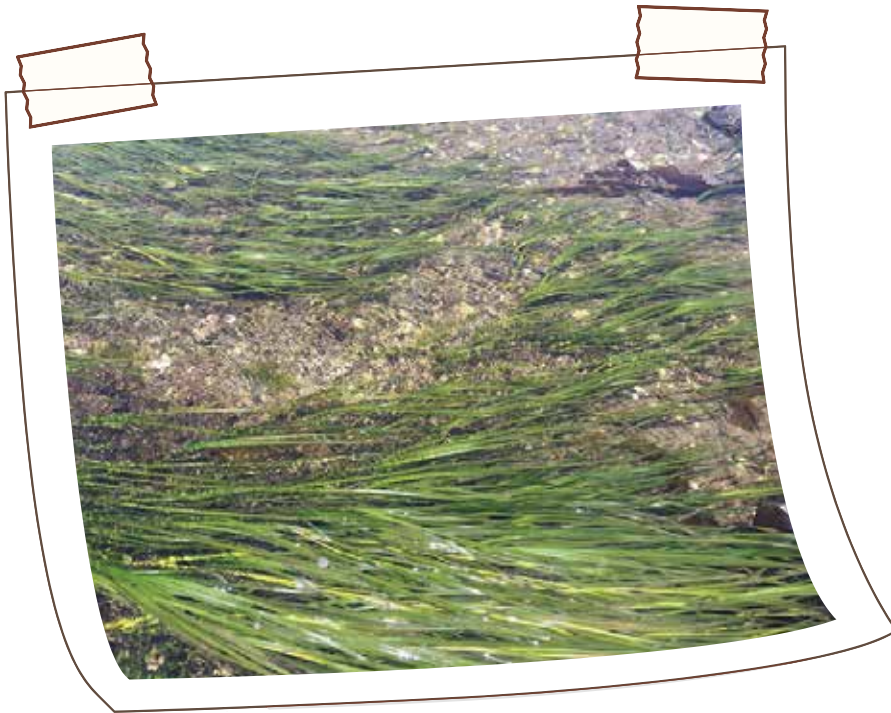




# ネイチャーセンターだより

2019年7月号

## 新・いきもの図鑑



## アマモ (アマモ科)

花を咲かせて種子で増える海草で、海や汽水湖の浅瀬に根を伸ばし「アマモ場」を形成します。

アマモ場には、①光合成をして二酸化炭素を吸収し、有機物と酸素をつくる②稚魚やエビの子など小さな生き物のすみかになる③オオハクチョウなど、植物食の水鳥の食べものになるといった働きがあります。

来月アマモ場で観察会を開きます。どうぞご参加ください。

【参考文献】

大滝末男ほか.1980.日本水生植物図鑑.北隆館

## 海辺のいきもの おまけのはなし

### アマモ

昔はアマモを集めて海水を注ぎ、乾かした後に焼き、灰から塩をとったので、藻塩草と呼ばれていました。いつの時代も大切な役割を果たしているのですね。

### ハナサキガニはカニじゃない!?



カニのなまこ ヤドカリのなまこ

ハナサキガニはヤドカリのなかまです。ヤドカリのうしろ足が短いのは、せまい貝のなかをそうじする時に役立つからです。

### アサリ

アサリに、きれいなまるいあながあいているのは、ほかの貝がアサリを食べたしわざです！  
どうやって、穴ををあけるのでしょうか。



8月4日(日) 9:30-12:00

## 「海辺の生きもの観察会」

講師と一緒に、海の生きものを観察しよう!

対象：小学生～おとな

定員：20名(先着順)

集合/解散：春国岱駐車場

持ち物：濡れてよいスニーカー、または長靴(海に入るのでサンダルは不可)・日焼け・虫よけ対策(スプレーなど)・帽子、飲み物、着替え、タオル、筆記用具、保険代100円

講師：田島奏一朗さん

(公財)日本野鳥の会レンジャー

小向純一さん(漁師)

8月1日(木)までにご連絡ください

※雨天の場合は室内プログラム

# 見どころMAP



7月上旬は、鳥たちのさえずりが楽しめます。成鳥以外にも巣立ちビナが、見られるでしょう。

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

## 7月の見どころ予報

### 凡例

- ◎ ぜったい見られる (と思う)
- ちょっと気をつければ見られる
- + よく気をつければ見られる
- ・ めったに見られない

オジロワシ	○	幼鳥は体全体が褐色、くちばしは基部が黄色いが、先は黒い。成鳥は頭部が白っぽいものが多く、くちばしはレモン色。干潮時に、干潟で漁師さんが貝採りをするかたわらに下りていたり、樹上に止まっていることがある。
タンチョウ	○	春国岱周辺では、今年もヒナが誕生した。親鳥は警戒心の強い時期なので、十分な距離を保って観察してほしい。ネイチャーセンターの望遠鏡を覗くと、遠くの湿原を親子3羽で歩いている姿が見られることもある。個体を識別するためのリングを脚に装着されているタンチョウもいる。
アマツバメ	+	子育てのため巣にいる時以外は、地上に下りることがなく、食べものを探すのも、交尾をするのも、巣材集めや水浴びもすべて飛びながら行う。群で見られることが多い。
シギ・チドリ類	+	北の地方で繁殖を終えたものが風蓮湖に飛来する。メダイチドリ・アオアシギ・キアシギトウネン・ミヤコドリ。(6月にオオソリハシギ・ホウロクシギを記録した)
サギ科	○	アオサギがこの時期、最大で200羽前後が春国岱に集まり、干潮時に水辺で、カレイやギンポなどの魚を捕らえる姿が見られる。全身が白いダイサギも数羽飛来する。
夏鳥(おもに草原)	○	カッコウ・ヒバリ・コヨシキリ・シマセンニュウ・マキノセンニュウ・ハクセキレイ・ノビタキ・ベニマシコ・オオジュリン。この時期は、まだ顔があどけない表情の巣立ち雛を見ることもある。
夏鳥(おもに森林)	○	ウグイス・エゾムシクイ・センダイムシクイ・アオジ・ツツドリ・アオバト。エゾセンニュウは夜中も鳴いている時がある。鳴き声は『「ジョップンカケタカ」(カギかけたか)』と聞いている』ように聞こえると、言われている。
開花		東梅自然学習林内: ヒオウギアヤメ・シコタンキンポゲ・ヤマブキシヨウマ・エゾフウロ・春国岱: ハマエンドウ・エゾツルキンバイ・ハマナス・ウンラン・ウミドリ・ハマボウフウ・マルバトウキ
通年		カラ類(ハシブトガラ・シジュウカラ・ヒガラ)・エナガ・ゴジュウカラ・キバシリ キツツキ類(アカゲラ・コゲラ・オオアカゲラ) 巣立ちビナを連れた家族が見られる。

## ノゴマの確認記録

喉もとが赤いオスは、「日の丸」という別名もあるノゴマ。今シーズンは、春国岱のほかネイチャーセンターの周辺で見られ、市内でもさえずりや姿を確認しているので、例年に比べると、全体的に飛来数が多いのかもしれない。

春国岱で確認したのは、すべてアカエゾマツコースとキタキツネコースの分岐周辺で、低木が生えている環境です。（見どころマップ参照）ノゴマは、以前海岸側の第一砂丘の草原でハマナスが繁茂していたころ、その茂みを利用して巣を作り繁殖していました。しかしエゾシカの食害によってハマナスの樹高が低くなり、環境が変わってきたため2008年を最後に、第一砂丘では確認できていません。根室ワイズユースの会が中心となって2014年に設置したシカ柵内では、今年もハマナスやエゾノシシウドが開花しました。植物の背丈が伸び、繁殖場所に適した環境が整えば、ノゴマは第一砂丘に戻ってくるのか、今後も注目していきたいと思います。

	5月	6月	5月	6月	合計
	春国岱		ネイチャーセンター周辺		
2019年	4	5	1	4	14
2018年	3	0	0	0	3
2017年	0	0	0	0	0

2017-19年3年間のノゴマの確認回数



↑ノゴマオス  
←柵の中ではハマナスとエゾノシシウドが見ごろ

## 春国岱クイズ

根室では、今月お盆ですね。

「ねむろトコロジスト」（ボランティアガイドの会）のお花にくわしい人に、「根室では、仏壇に〇〇の花を供えるんだよ」と教えてもらいました。さて、〇〇に入る花は、次のうちどれでしょう。

ヒントは、この時期に道路沿いや公園などで咲いている野の花です。



- ①エゾオオサクラソウ ②ヤマブキショウマ ③ハンゴンソウ



# 春国岱ネイチャーセンターのイベント情報！

事前にお申込みが必要な場合は、お電話またはメール、直接ご来館ください。  
お申込みの際は、参加者全員のお名前、連絡先、小中高生は学年をお知らせください。



7月15日(月)まで展示中

西田洋一写真展

「道東・霧多布湿原と

原生花園Aの四季」

道東で撮影した作品24点を1階に展示しています。開館中はいつでも自由にご覧ください。

主催：北海道・原生花園A

共催：霧多布湿原ファンクラブ東京

7月21日(日) 13:30-15:00

フィールド講座①「アオサギ」

春国岱では夏の時期に、200羽前後が集まるアオサギ。その生態を長年撮影してこれ「蒼鷺」(共同文化社)というすばらしい写真集も出されている内海さんにお話をうかがいます。講師による写真展「アオサギ」も同時に開催します。(7/20-8/25まで)

講師：内海千樫(うつみちかし)さん

会場：春国岱ネイチャーセンター2階視聴覚会議室

対象：小学校高学年～おとな 定員：40名(申込要) 参加費：無料

持ち物：筆記用具



募集中!

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。月末に1回ミーティングを行い、自然学習林の樹名板を作ったり、イベントを企画しています。熱いながらもゆるい楽しい集まりです。ご興味のあるかたはご連絡ください。

◆対象：18歳以上

◆年会費(保険料)：1,000円

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

クイズのこたえ 答 ②ヤマブキショウマ ①のエゾオオサクラソウは5月、③のハンゴンソウは8月ごろ咲きます。

となく沖縄では、ハイビスカスが仏壇に供えられます。

根室と沖縄では、仏壇や自然の印象がずいぶんちがいますね。



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(入館無料)

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地(開館9時-17時)

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu\_nc@marimo.or.jp 最新情報はFBをご覧ください

URL. [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)

◆休館日：7月3・10・16・17・24・31日

8月7・13・14・21・28日

◆団体でご利用の方へ(要事前申込)

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録